

川越高校の活性化・特色化方針 (令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)1,119	計 1,119					
ホームページ	http://www.kawagoe-h.spec.ed.jp/										
アクセス	西武新宿線本川越駅より徒歩 15 分、東武東上線川越市駅より徒歩 20 分 東武東上線・JR川越駅より徒歩 25 分、東武バス神明町車庫行き一番街下車徒歩 7 分										
教育課程等の特徴	50分授業。隔週土曜日授業。月・水曜日は7時間目まであります。 令和元年度より、学年制と単位制の良さを組み合わせた「進学型単位制」を導入し、生徒の進路実現を全力でサポートします。 1年次で基礎基本となる科目を中心に学習します。2年次では自らの希望進路を見据えて、文系・理系を意識した選択を行います。3年次では、希望大学に対応した科目を幅広く選択できる、「進学型単位制」の利点を生かし、よりきめ細かな指導を行っています。										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・演劇部 新聞部 弦楽合奏部 音楽部 令和2年度全国高等学校総合文化祭出場 ・新聞部、美術部 令和元年度全国高等学校総合文化祭出場 ・庭球部 令和元年度全国高等学校総合体育大会出場 ・弓道部 令和元年度全国高等学校選抜弓道遠の大会 第3位 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・球技大会(6月) 5種目をクラス対抗戦で争い、教員チームも参戦します。 ・くすのき祭(文化祭)(9月) 毎年1万人を超える来場者があります。 ・陸上競技大会(10月) 川越市運動公園陸上競技場で行い、最終種目の騎馬戦は大変盛り上がりします 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・5月に面談週間、夏季休業中に保護者面談、11月に三者面談を設定。 ・近隣小学校で学習サポートを実施(7、8月) ・川越市内の小中学生を対象とした冬休み科学教室を実施。 										
進路	状況	四大	211人	短大	0人	専門	2人	就職	0人	その他	150人
	傾向	<p>国公立大学進学志向が高くなっている。今春の卒業生は、中上位層が国公立大学受験で健闘し合格者が115名と多かった。進学先の内訳では、現役進学者の約5割が国公立大学、2割強が最上位私立大学(早慶上智東京理科)、2割弱がGMARCHへ進学した。国立難関大*(55名)、国公立医学部(12名)進学者が増加している。</p> <p>*旧帝大+東工・一橋・神戸</p>									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)
は例年の日程

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

伝統ある自主自立の精神を自覚し実践する生徒。高い志を立て、その実践に向け常に努力を重ねる生徒。文武において切磋琢磨し自己を高め、有為なリーダーを目指す生徒。

<[詳しい入学者選抜基準はこちら](#)>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



県立川越高校 ~ 生徒の成長物語 ~

本校の 特色

本校の授業 大学に合格するだけでなく、大学での勉強の幅を広げ、社会に出てからも通用する「真の実力」を身に付けることを目標としています。

行事や部活動 学業だけでなく、学校行事にも部活動にも一生懸命に取り組みます。

熱意ある授業が生徒の力を伸ばす 《生徒も教員もトップを目指す》

川越高校最大の魅力であり、もっとも力を入れているのが授業です。毎日の授業、一時間一時間に集中しています。

教員は「真の実力」を育てるために質の高い、時に高校の範囲を飛び出さんばかりの授業を展開し、授業改善に日々取り組んでいます。毎日の授業と着実な家庭学習で第一志望大学現役合格へ一直線。



3年次

- ・卒業年次として目標を確かなものとし、その志を達成するために努力を積み重ねます。
- ・文系・理系や国立大学・難関私立大学受験に対応するため、幅広く選択科目を設定することで、よりきめ細やかな指導をしています。
- ・5月には志望大学別受験説明会により、大学ごとの入試の傾向と対策を明らかにします。

2年次

- ・中堅年次として、部活動・学校行事・生徒会活動等でリーダーシップを發揮します。
- ・修学旅行では平和学習や歴史・文化・自然を学びます。また、班別行動を行うことにより自主性・主体性を身に付けます。
- ・大学への現役合格者を招いて懇談会を開き、受験への意識を高めていきます。



盛んな学校行事・部活動

くすのき祭（文化祭）は川越高校最大の行事。毎年1万人を超える来場者があり、大変盛り上がります。

部活動は全員加入しています。掛け持ちしている生徒もいます。



1年次

- ・入学当初から、学習法の指導を行い主体的な学習姿勢を学びます。また、進路講演会や大学説明会を早い段階から行い、進路意識を明確にします。
- ・国際交流プログラムのSTEP 1として、英語圏以外の在日外国人から文化等を学び、世界に目を向けるきっかけを作ります。

充実した国際交流プログラム
「Go Global 高い志、世界へ向けて」をテーマに高校生のうちから世界へ目を向けられるプログラムを用意しています。
STEP 2:エンパワーメントプログラム。STEP 3:次世代リーダー育成プログラム。

川高サイエンス探究
SSH 2期 11年間の成果を基に、総合的な学習の時間や部活動で研究活動を実施します。
また、研究施設訪問や研究者を招いた特別講座も開講します。

単位制を導入

- ・従来の学年制の良さを残しつつ、学年制と単位制を組み合わせた新しいシステムで学習をサポート。
- ・多様化する大学入試に対応するため、単位制の良さを生かし、選択科目を多く配置することで生徒の進路希望を叶える。（令和元年度より）

【川高の育成する3つの力】

- ・大学に入る力
- ・大学で伸びる力
- ・社会に貢献し活躍できる力

埼玉県立川越工業高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	デザイン, 化学, 建築, 機械, 電気					生徒数	(男) 621 (女) 209	計: 830	
ホームページ	http://www.kawagoe-th.spec.ed.jp/										
アクセス	JR 川越線・東武東上線川越駅東口下車徒歩 10 分 西武新宿線本川越駅下車徒歩 7 分										
教育課程等の特徴	<p>高い専門性: 充実した施設・設備で各専門分野の基礎から応用まで体系的に学び、次代を担うための高い専門性を育成します。(専門科目の合計単位数: 33~38)</p> <p>少人数制授業: 実習系科目は 1 班 10 人程度の安全に配慮した少人数制によるきめ細やかな指導を行います。数学(1年生)、英語(1・3年生)、国語(2・3年生)は 20 人程度の少人数制によるきめ細やかな指導で社会生活や大学生活を支える教養を身に付けます。</p>										
活躍が顕著な部活動	<p>野球部: 甲子園出場(2回), H29 全国高等学校野球選手権埼玉大会ベスト 8, H28 選抜高等学校野球大会 21 世紀枠埼玉県推薦校</p> <p>自転車競技部: インターハイ・選抜大会毎年出場, R01 インターハイ 女子ケイリン優勝 女子ポイントレース優勝, 2019 年アジア大会 女子ジュニアスプリント銅メダル</p> <p>関東大会出場: 柔道部(R01 女子団体), 陸上競技部(H29 走高跳), ラグビー部(H25), 弓道部(H23), 庭球(ソフトテニス)部(H22) など</p>										
特色ある学校行事	<p>工業祭: 本格木造建築のウエルカムアーチ、電気自動車・電車などの走行をはじめ、各学科や部活動で研究・製作した作品の展示や「ものづくり教室」を開講するなど、工業高校ならではの学習成果の発表の場としての特色ある文化祭です。毎年 10 月の最終土日に開催します。</p> <p>体育祭: 川越市陸上競技場を会場に開催。</p> <p>強歩大会: 正丸駅から芦ヶ久保駅までの初夏の山道を友達と語らいながら歩きます。</p> <p>五科合同課題研究発表会: 3 年生全員が発表する他に類を見ない大規模な発表会です。</p>									<p>[建築科] ウエルカムアーチ</p> <p>[機械科] 4WD 電気自動車</p> <p>[電気科] 電車自動運転</p>	
家庭・地域との連携	<p>○企業、大学、研究機関、博物館、自治体、商工会議所、観光協会、NPO など、地域社会と連携した他に類を見ない充実した教育活動を実践しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 理化学研究所との水素エネルギーに関する「共同研究」R01 企業や大学研究室での「インターンシップ」 丸広百貨店での「卒業制作展」や「アパレルショー」 観光協会との連携による川越きもの日での「機織体験」 川越産業フェスタでの「ものづくり教室」や「ミニ電車の走行」「サイエンスショー」 川越市との連携による「小江戸川越ハーフマラソン」ポスター等の制作 など 							<p>[デザイン科] アパレルショー</p> <p>[化学科] サイエンスショー</p>			
進路	状況	四大	38 人	短大	2 人	専門	55 人	就職	161 人	進学準備等	10 人
	傾向・実績	<p>主な進学先: 東京電機大, 東洋大, 城西大, 東京理科大, 女子栄養大, 日本工業大, 千葉工業大, ものつくり大, 神奈川工業大, 日本体育大 など(工業高校進学実績 No.1)</p> <p>主な就職先: 本田技研工業, トヨタ自動車, SUBARU, 武州製薬, 富士薬品, 大和ハウス, パナソニック, 岩堀建設工業, 関東電気保安協会, ロッテ, 東武鉄道グループ, 丸広百貨店, 西武鉄道グループ, いるま野農業協同組合 など(求人票受付件数約 2,000 社)</p>									

(生徒数: R2.5.1 現在、進路は R2.3 月卒業生の実績)

2 入学者選抜情報

<p><本校が求める生徒> 本校の教育目標と目指す学校像を理解するとともに、本校を強く志望し、基本的な生活習慣が身についている次の(1)から(4)のすべてに該当する生徒</p> <p>(1) 志望学科に対する興味・関心の高い生徒</p> <p>(2) 主体的に学び、豊かな創造性を育む意欲のある生徒</p> <p>(3) 資格取得や部活動などに意欲的に取り組む生徒</p> <p>(4) 高い倫理観と責任感があり、人を思いやる心をもつ生徒</p>	
<p><詳しい入学者選抜基準はこちら></p> <p>(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>	



【目指す学校像】新しい時代を切り拓く たくましく 創造性豊かな 実践的技術者を育成する

特徴的な教育活動

- 常に職業(働くこと)を意識した“キャリア教育”
- 成功体験や失敗体験に学ぶ“ものづくり教育”
- 実学(実践・実理)を基盤とした“STEM教育”



全員揃って
笑顔で卒業!

中途退学 0%
進路実現 100%
心身の成長 120%

笑顔で入学!

「社会に開かれた教育課程」の実現

本校の魅力の源「FIVE SYNERGY」



卒業後 (中核的専門人材として活躍)

活躍・幸福

- 地域や産業を支え、新しい時代を切り拓く、創造性豊かな実践的技術者としての活躍と幸せな生活

3年生 (学び合い・高め合う学び)

主体性・協調性・専門性・探究心

- 工業高校ならではのアクティブ・ラーニングによる主体性・協調性の向上
- 企業・大学・研究機関等との連携による専門性・探究心の向上

1・2年生 (基盤を構築するための学び)

知識・技術・技能

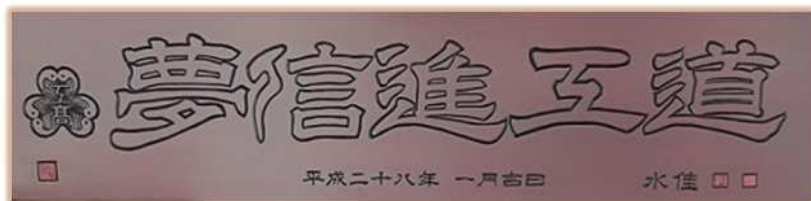
- 専門性や大学生活、社会生活を支える一般教養の習得
- 専門科目の徹底した指導による知識・技術・技能の習得
- プロフェッショナルの指導による高度で専門的な知識・技術・技能の習得
- 高度な資格取得への果敢なる挑戦

入学前 (求める生徒像)

興味・関心・意欲

※本校の教育目標と目指す学校像を理解するとともに、本校を強く志望し、基本的な生活習慣が身についている次のすべてに該当する生徒

- 志望学科に対する興味・関心の高い生徒
- 主体的に学び、豊かな創造性を育む意欲のある生徒
- 資格取得や部活動などに意欲的に取り組む生徒
- 高い倫理観と責任感があり、人を思いやる心をもつ生徒



「夢信進工道(夢を信じ工の道を進む)」(著影者:椎橋章夫氏 Suica 開発者)



[デザイン科] ファッションショー [化学科] 化学実験ショー [建築科] ウェルカムアーチ [機械科] 4WD電気自動車 [電気科] 電車自動運転



「工」の道の一筋を命とたどる若人われら

様式

川越工業高校定時制の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	定時制	学科	普通科 工業技術科	生徒数	(男) 98名 (女) 27名	計 125名					
ホームページ	http://www.kawagoe-th.spec.ed.jp/ (全定共通)										
アクセス	東武東上線、JR川越線「川越駅」下車 徒歩10分 西武新宿線「本川越駅」下車 徒歩7分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 各学年普通科1クラス、工業技術科2クラス設置 工業技術科は機械類型、電気類型各1クラス編成 単位制を導入 各教室にプロジェクターを完備しICT機器を活用した授業を多くの教科で行い、また、「協調学習」を取り入れた生徒主体の授業を多くの教科で実施 										
活躍が顕著な部活動	令和元年度 陸上競技部全国大会出場、三段跳びは全国1位の実績あり。 バドミントン部も全国大会に出場。野球部も全国大会に出場の実績あり。										
特色ある学校行事	修学旅行(4年次2月)、夏休みの資格講座(8月)、体育祭(9月)、工業祭(10月)、一日旅行(11月)、球技大会(12月)実施										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 地元企業との連携によるインターンシップ・アルバイト実施 保護者対象の体験給食、公開授業を実施(11月) 										
進路	状況	四大	2人	短大	0人	専門	1人	就職	23人	その他	5人
	傾向	就職希望者が中心となる。 3年次では就職を前提とした地元企業との連携によるインターンシップ・アルバイト実施あり。									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値)

本校の魅力！

多様な生徒へのきめ細やかな指導が本校の最大の特徴です。
高校で学ぼうとする意欲を持った生徒に教員が熱意を持って指導します。

個々の生徒に応じたきめ細やかな指導を行っています。
必要に応じて保護者や外部機関と連携・協力して生徒の教育環境の改善も図ります。
また、生徒の自主的活動として部活動や生徒会活動も活発に行われています。毎日授業前に生徒・教員と一緒に食べる給食は、とても好評でおいしいです。
HPは毎日更新していますのでご覧ください。



(工業技術科授業風景)



(給食)

在校生からのメッセージ

入学当社は不安だった高校生活も、今では友達もたくさんでき、毎日がとても楽しいです。また先輩方も優しく接してくれます。先生方一人一人が親身になって相談に乗っていただき、勉強も部活動も一から教えてもらえます。普通科もあり、また工業科ではたくさんの資格も取得でき、学び直して新たな道を考えている人には最適の学校です。
(ふじみ野市立福岡中出身 A・K)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- 高校で学ぼうとする意欲を持った生徒
- 学校のルールを守る生徒

<入学者選抜のポイント> (令和3年度入学者選抜基準より)

- ・学習の記録の得点については、学年比率1:1:1です。
- ・学力検査と調査書の記録・面接については同等に評価する。

県立川越工業高等学校 単位制による定時制課程

～ 生徒の成長物語 ～

【目指す学校像】

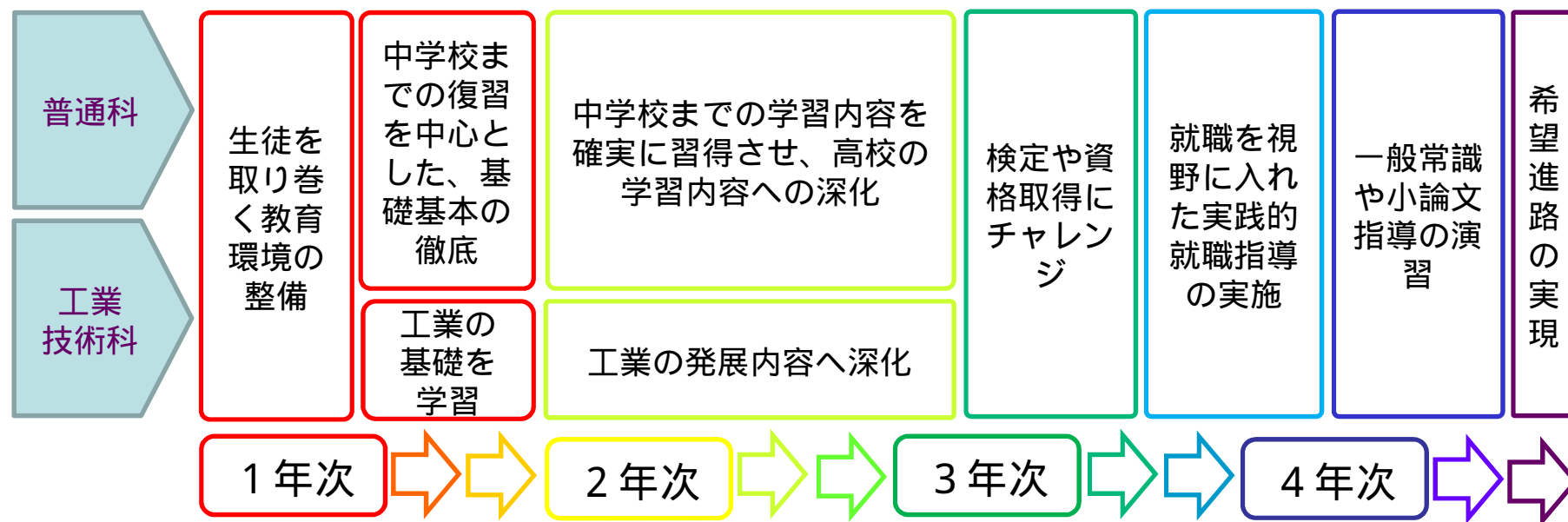
社会の変化に主体的に対応できる力と自立する力を育成する。

【本校の特色】

普通科と工業技術科（機械類型，電気類型）を設置し，基礎基本から発展まで学びます。

幅広い年齢層の生徒が在籍し，働きながら高校卒業を目指しています。

部活動も盛んで，全国大会へ出場している部活動もたくさんあります。



部活動

令和元年度は陸上部，以前にはバドミントン部・野球部が全国大会に出場

外部機関との連携

スクールソーシャルワーカー，スクールカウンセラー，就職支援アドバイザーとの連携

県事業の積極的活用

学習サポーター事業，多文化共生推進事業，自立支援事業の活用

給食

始業前に、生徒と教職員が一緒に給食を食べます。

埼玉県立川越女子高等学校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	：(女)1117	：計	1117				
ホームページ	http://www.kawagoejoshi-h.spec.ed.jp/										
アクセス	東上線川越市駅 徒歩5分・西武新宿線 本川越駅 徒歩8分										
教育課程等の特徴	<p>1年：基礎的・基本的科目に重点を置き、単位を増加させて基礎学力の徹底を図ります。</p> <p>2年：学習内容の充実を図り、一部選択科目を導入するなど、実力養成に力を入れています。</p> <p>3年：進路希望により文系・理系の2類型に分け、あらゆる大学受験に対応できる自在な教科選択を可能にしています。</p> <p>SSH指定校による独自の教育課程と生徒が主体的・対話的で深く学ぶ「質の高い授業」で、5教科7科目のセンター試験や難関私立大学・国立大学の個別試験に対応することができます。また、将来のあらゆる分野の第一線で活躍するために必要な確かな学力を養うことができます。</p>										
活躍が顕著な部活動	<p>令和元年度実績</p> <p><全国大会> 文芸部、カラーガード部、弓道部、英語部、書道部、地球天文部 「一緒に読もう!新聞コンクール」優秀学校賞、優秀賞 「青少年読書感想文コンクール」サントリー奨励賞 科学技術振興展覧会(生物部門)</p> <p><関東大会> 水泳部、陸上部、カラーガード部、音楽部、弓道部、放送部</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭(6月) 生徒が企画する体育祭 縦割りの応援団 団別対抗戦で生徒の結束力を高める ・修学旅行(2学年・12月) 沖縄方面 平和学習と班別自主行動 ・紫苑祭(9月) 生徒が企画する紫苑祭 13,000人を超える来場者 70年の歴史と多彩なクラス・有志の発表 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学生対象冬休み科学教室(川越市内の高校とコラボレーション) ・市内小中学校における補習授業ティーチングアシスタント ・保護者のための進路勉強会(年間5回) 										
進路	状況	四大	326人	短大	1人	専門	0人	就職	0人	その他の卒業生	36人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒は国公立大学志望 ・現役進学率90.4% 									

(児童生徒数：R2.5.1 現在、進路はR2.3 卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<p><本校が求める生徒></p> <p>社会に貢献できる自主・自律の精神に満ちた自立した人間を育成します!</p> <p>「学力の向上」と「人格の陶冶」 生徒の心身と学力を鍛え、生徒の能力を引き伸ばす</p> <p>2学期制・65分授業・隔週土曜日公開授業 授業時間を確保し、自学自習力を育成する</p> <p>教育課程、指導到達目標、学習OTの充実 難関大学受験に対応できる学力を育成する</p> <p><詳しい入学者選抜基準はこちら></p> <p>(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>

3 育成方針（埼玉県立川越女子高校 ～生徒の成長物語～）



～「人格の陶冶」のために～ (令和2年度川越女子高等学校)



川越総合高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	総合学科	生徒数	(男) 168 (女) 551	計 719					
ホームページ	http://www.kawagoesogo-h.spec.ed.jp										
アクセス	J R川越駅から徒歩 20 分 西武新宿線本川越駅から徒歩 15 分 東武東上線川越市駅から徒歩 20 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・単位制の総合学科であり、普通教科と多様な専門教科を総合的に学習します。 ・1年次は普通科目を中心とした基礎学力の定着とキャリア教育の充実を図ります。 ・多彩な選択科目を用意し、2年次からは進路や適性・興味・関心によって多くの科目を選択することで、一人ひとり自分の時間割をつくります。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・弓道部(R1 インターハイ出場、R1 全国高校遠的弓道大会 準優勝、R1 関東高校弓道大会出場) ・女子バレーボール部(R1 高等学校選手権大会県予選出場) 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次の共同実験実習(1泊2日) ・川総祭(模擬店など企画多数) ・東日本大震災復興支援ボランティア ・体育祭(応援合戦、騎馬戦、棒引き) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談(6月) ・学年別保護者会 ・PTA研修会 ・地元育成会との交流 ・農産物販売会(校内、地元百貨店等) ・地元中学校を招いた理科授業 ・大学との連携 ・里山保全活動(NPO法人、卒業生との連携) 										
川総の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・多彩な授業科目(約100種類)を活かして、自分が目指す進路や興味・関心に応じた「自分だけの時間割」を作り、目的意識をもって学ぶことができます。 ・少人数授業でわかりやすく学び、知識・技術を確実に身に付けることができます。 ・農業や家庭科を通して、生命や食の大切さを学ぶことができます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">      </div> <p>(授業「温室野菜」) (授業「調理」) (授業「総合実習」) (キャラクター) (QRコード)HPへ</p> <p>在校生からのメッセージ</p> <p>川越総合高等学校は他の学校にはない科目がたくさんあり、2年次からは自分で授業を選択できます。農産物や花、パンの製造など普通科の高校では経験できないこともたくさんあります。川総で充実した高校生活を送ってみませんか？</p> <p style="text-align: right;">(川島町立川島中出身 T.K)</p>										
進路	状況	四大	35人	短大	31人	専門	102人	就職	68人	その他	6人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・例年、四大・短大、専門学校、就職の割合は同じような傾向にあり、四大・短大への受験は、総合型選抜(旧公募制・AO入試)の利用割合が多い。 ・就職は、製造・販売・事務・サービスなど多方面にわたる。 ・在学中に学んだ専門分野を生かせる進路先を目指す者が多い。 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

本校(総合学科)の特徴を良く理解している人



- ・夢の実現に向けて、学ぶ意欲がある生徒
- ・主体性、協働性を持ち、素直で明るい生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

川越総合高等学校

～ 生徒の成長物語 ～



- ・夢と希望の実現
- ・社会に貢献する人材
- ・全生徒の進路保証

生き方を考え、
未来を拓く

豊かな心を育み、自然や生命を慈しむ体験活動
自らに責任を持ち、誇りと自信を持った生活
個を尊重し、博愛と協調の精神を育む地域貢献活動

3
年
次
生

- ・希望進路に向けた選択科目
- ・適性や興味・関心の伸長及び人間力の育成
- ・社会の諸課題を認識し、自らの生き方を探究
- ・文化祭、体育祭など学校行事の中心的な役割
- ・希望進路への取り組み

2
年
次
生

- ・進路実現に向けた選択科目
- ・適性、興味・関心による進路学習
- ・自分自身の時間割作成が可能
- ・選択の目安となる4つの系列（農業科学、食品科学、生物活用、生活デザイン）の設定
- ・修学旅行、文化祭、体育祭など学校行事への積極的な参加
- ・SDGsに代表される社会の諸課題を認識した課題解決学習

1
年
次
生

- ・基礎、基本を重視したクラス別授業
- ・科目「産業社会と人間」を通したキャリア教育の充実
- ・科目「総合実習」を通した体験的教育の充実
- ・共同実験実習、遠足などを通した集団生活への適応及び基本的生活習慣の確立

中
学
生

自分には何が向いているのだろうか？ 将来どのような進路を目指せばいいのか？
自分の可能性を信じ、いろいろなことにチャレンジしたい 一人の人間として社会に貢献したい

思考・判断・表現力等
(知っていること、できること
をどう使うか)

個別の知識や技能
(何を知っているか)

学びに向かう力・人間性等
(どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか)

学力の3要素(社会で自立して活動していくために必要な力)

実践教育の充実

地域や産業界との連携

NPOとの連携

活気ある部活動

高大連携

東日本復興支援ボランティア

FFJ活動

PTA活動
挨拶運動



川越西高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)354 (女)591	計 945					
ホームページ	https://www.kawagoenishi-h.spec.ed.jp/										
アクセス	J R川越線 笠幡駅から徒歩15分 又は 東武東上線 鶴ヶ島駅から自転車20分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生から文系・理系の類型選択。 ・「協調学習」を取り入れた主体的・対話的で深い学びを通年で実施。 ・地歴・公民科、家庭科では専門家を講師に招いての出前授業を実施。 ・スタディサブリを利用し、授業の学習を補充。 ・校舎は冷暖房完備の各教室。トイレはウォシュレット付き洋式トイレ完備。 ・野球、陸上・サッカー、ソフトボールが同時に練習できる広いグラウンド。テニスコート6面や夜間照明など施設も充実しています。 										
活躍が顕著な部活動	<p>【運動部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技部:男子走高跳、女子100m 関東大会出場(H28) ・野球部:全国高等学校野球選手権埼玉大会 ベスト16(H27) ・女子ソフトテニス部:関東大会出場(H26)、新人大会県大会3位(R1) ・空手道部: 県大会女子個人形第8位、女子団体組手県ベスト8(R1)、男子団体形第6位(H30) <p>【文化部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道部: 第20回「高校生国際美術展」書の部 学校奨励賞(全国3位相当)(R1) ・演劇部: 第66回埼玉県高等学校演劇中央発表会 優良賞(R1) ・合唱部: 平成30年度全国高等学校総合文化祭出場 <p>他の部活: 県大会へ多数出場あり</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭(9月実施)は各クラスの企画や書道部、吹奏楽部、合唱部、ダンス部、ギター部のパフォーマンスなどで大いに盛り上がる。 ・体育祭(10月実施)は全員リレーなど様々な種目で盛り上がる。 ・図書館主催のビブリオバトル、1学年主催の百人一首大会など特色ある行事も開催。 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や進路、生徒指導からのお知らせ等を保護者に一斉メール配信。 ・霞ヶ関西小学校とはソフトボール部がボール投げの指導、バスケットボール部がドリブルやシュートの指導に、夏休みは宿題ボランティア等を実施し、交流が盛ん。 ・霞ヶ関西中学校3年生全員が本校で高校の授業を体験。(7月) ・霞ヶ関西公民館主催の寺子屋教室や書き初め教室などボランティア事業の積極的参加。 										
進路	状況	四大	108人	短大	42人	専門	158人	就職	36人	その他	10人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・多種多様にわたる将来の希望を持つ生徒が増えてきている。 ・短大、専門学校は幼児教育系、医療系が多い。 									

(生徒数: R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

規律と品位のある学校生活を送り、勉強と部活動の両立を3年間頑張り続けることのできる生徒。

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

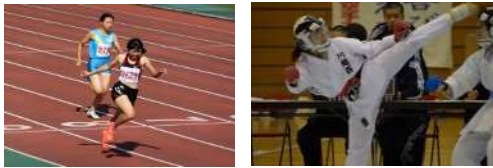


本校の 特色

部活動がさかんで、勉強と部活動の両立に頑張る生徒が多く、活気があります。
緑が多く自然環境に恵まれ、施設が充実しており、きめ細かな指導で生徒をフォローします。
近隣の小中学校と連携した取り組みが充実しています。

部活動

様々な部活動が関東大会、
県大会で活躍



地域との連携

近隣の小中学校との交流が活発
地域のボランティア活動への積極
的参加



本校の今後の目標

地域との絆をより大切に
すべての部活動を1ランクUP!
粘り強く努力する生徒を育成
キャリア形成のための深い学びを支援

行事

様々な行事で生徒
主体の運営



3年生

文系・理系の類型別カリキュラム
様々な進路に対応した多彩な選択科目
進路希望を実現し、社会性・公共心を育成

2年生

行事でも部活動でも中心に
自分の進路を見据えた取組を実施
他者から信頼される生徒を育成

出前授業等

大学の先生、専門学校
の先生、各分野の専門家から
実践を学ぶ



1年生

基本的な生活習慣を確立
勉強と部活動の両立
進路についての意識を高める



川越西高校は、進路の実現に向けて頑張る生徒を応援しています。

川越初雁高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)312 (女)233	計 545					
ホームページ	http://www.kawagoehatsukari-h.spec.ed.jp										
アクセス	東武東上線 新河岸駅下車 徒歩20分・自転車10分										
教育課程等の特徴	<p>学び直してわかる喜びと達成感。 生徒の基礎学力を定着・向上させ、進路希望の実現を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数学級編制と数学・英語での少人数授業、さらに数学での習熟度別授業 ・総合進学クラスでの発展的な学習・部活動可能 ・未来を拓く「学び」プロジェクト等による主体的な学び ・きめ細かい進路指導で大学・専門学校・就職のそれぞれに実績 <p>基本的な生活習慣を確立させ、社会に貢献し活躍できる人材に育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徹底した生徒指導と規律ある学校生活 										
活躍が顕著な部活動	<p>運動部：野球,女子バレーボール,サッカー,ソフトボール,弓道,硬式テニス 女子バドミントン,男子バスケットボール,陸上,剣道,卓球,登山(12部)</p> <p>文化部：吹奏楽,華道,茶道,文芸,写真,調理,放送,出版,書道,美術,理科,演劇(12部)</p> <p>令和元年度部活動実績</p> <p>【関東大会出場・国体出場】弓道部 【県大会ベスト8】ソフトボール部 【県大会出場】野球部 陸上競技部 女子バレーボール部 【展覧会等入選】美術部(日本彫刻展覧会入選・埼玉県美術展覧会入選)</p>										
特色ある学校行事	<p>令和2年度学校行事</p> <p>「体育祭」11月6日(金) 一般公開は行っていません。</p> <p>「初雁祭」(文化祭) 検討中です</p> <p>「修学旅行」12月16日(水)～18日(金) 令和2年度旅行先は沖縄です。</p> <p>「初雁トライアル2020」2月5日(金) 令和2年度は2月にマラソン大会を行います。</p> <p>様々な体験をとおして、「人を育む」取組を行っています。</p>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・川越特別支援学校川越たかしな分校(校内に併設)との交流 ・近隣保育園や小中学校との学習活動や部活動をとおしての交流 ・ボランティアチャレンジ(近隣の雑木林・通学路のごみ拾い) ・地域NPOとの連携による「武蔵野の落ち葉堆肥農法()」体験 日本農業遺産にも登録されている環境保全型農業の一環として落ち葉拾いを体験 										
進路	状況	四大	29人	短大	9人	専門	55人	就職	72人	その他	36人
	傾向	<p>指定校推薦について、令和元年度には、60大学200を超える学科を始め、多くの短期大学や専門学校からもいただいています。</p> <p>就職希望者の内定率10年連続100%を達成！</p> <p>平成30年度も令和元年度も、就職希望者の87.5%以上が、1回目の就職試験で内定をいただきました。</p>									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

調性があり、学校を休まず、学習・部活動など毎日の活動に一生懸命取り組む生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



特色 あらゆる進路希望をかなえる学校

進路

3年後・そしてその先を見すえた
3年間の継続的・計画的な進路指導

学習

基礎学力と「思考力」・「判断力」・「表現力」
の習得を目指すきめ細かな学習指導

行事

社会とのつながりを実感し自分を再発見する
学校行事・体験活動・ボランティア活動

部活

目標へ努力する力・仲間と高め合う力を
身につける充実した部活動

生活

落ち着いた学習環境の中で、基本的な生活習慣・
規範意識を身につける徹底した生徒指導

部活

仲間と高め合う力を
身につける充実した部活動



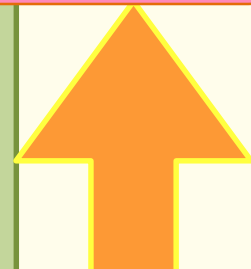
学校行事

校外の体験：
社会とのつながり、多くの経験

校内の行事：
仲間とのつながり、豊かな経験



卒業時の目標 社会に 貢献できる 人になる



実践的学力を獲得する
自律した生活を送る
進路先が決定する

3年生

生活

落ち着いた
学習環の中で、
基本的な生活習慣・規範
意識を身につける徹底
した生徒指導



基礎学力が定着する
生活習慣が確立する
進路意識が明確になる

1年生

応用力が身につく
生活習慣が定着する
進路の視野が広がる

2年生

学習

- ・少人数学級編成
- ・少人数授業(英語)
- ・習熟度別
少人数授業(数学)

主体的・対話的で
深い学びの実践



進路

1年からの
継続的な指導

就職内定率
9年連続100%



本校の教育活動はすべて「教職員総がかかり」で行っています

《川越南高校の活性化・特色化方針》

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男) 429人 (女) 649人	計 1,078人					
ホームページ	https://kawagoeminami-h.spec.ed.jp/										
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ■西武新宿線「南大塚駅」下車 徒歩 13分 ■JR・東武東上線「川越駅」下車 西口から自転車 15分 										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■「大学入学者選抜改革」に対応する新たな教育課程を編成し令和4年度入学生から実施 ■新しい「学習指導要領」に示される育成すべき資質・能力を身に付け、確かな未来へと導く教育課程を編成 ■令和3年度入学生までは2学年からの文系・理系のコース制を導入すると同時に、幅広い教養も身に付けることができる教育課程を編成(令和4年度入学生から2学年コース制廃止) ■多様化する進路希望に対応するための選択科目を設置 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ■「文武両道」の精神を教育活動の柱とする本校の部活動加入率は 94%(R1.5 調査) ■「部活動」充実度 生徒 87%・保護者 89%(R1.11 生徒・保護者対象アンケート) <令和元年度から令和2年度5月までの実績> 運動部 【関東大会出場】陸上競技部・弓道部 【県大会出場又は同等レベルの実績】野球部・ソフトボール部・サッカー部・男女バドミントン部・女子ソフトテニス部・男女テニス部・男女バレーボール部・男女バスケットボール部・男女卓球部・剣道部・弓道部・空手道部・ハンドボール部・ダンス部・ワンダーフォーゲル部 文化部 【全国大会出場】放送部・理科部 【関東大会出場】吹奏楽部(西関東吹奏楽コンクール) 【県コンクール出場又は同等レベルの実績】音楽部・美術部・書道部・ギター部・新聞部 【その他】写真部・茶道部・パソコン部・文芸部・料理部・英語同好会 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ■「学校行事」充実度 生徒 88%・保護者 94%(R1.11 生徒・保護者対象アンケート) ■入学式・新入生歓迎会・新入生オリエンテーション(4月) 遠足(5月) 体育祭(6月) 文化祭「藤華祭」(9月) 交換ホームステイ(9月) 芸術鑑賞会・留学生交流会(10月) 長距離走大会・修学旅行(11月) 球技大会・百人一首大会(12月) 予餞会・卒業証書授与式(3月) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ■地域行事への参加や中学校での進路指導を支援「中学校進路学習会」「出前授業」「理科教室」「卒業生進路懇談会」「中学校PTA学校見学会」「上級学校訪問」など ■PTA・後援会活動も活発 大学視察会・進路講演会・広報紙「かわなん」発行など 										
進路	状況	四大	280人	短大	21人	専門	34人	就職	7人	その他の卒業生	19人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ■四年制大学進学希望者が8～9割で、国公立大学や難関私立大学受験希望者・合格者が微増傾向(R2.3 現役合格者数 国公立大 9 早慶上理 11 GMARCH49 日東駒専 120 他) ■専門学校は看護医療系専門学校、就職者は公務員が顕著 									

(※児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<p><本校が求める生徒></p> <ul style="list-style-type: none"> ■知性と教養を高め、勤労と責任を重んじ、心身とも健康で自主的精神に充ちた人間性豊かな生徒 ■「文武両道」の精神で、高い志を貫き、何事にも積極的にチャレンジする進取の気性に富んだ生徒
<p><詳しい入学者選抜基準はこちら></p> <p>(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>



埼玉県立川越南高等学校

Saitama Prefectural Kawagoe Minami High School

文武両道を実現し、新しい時代に活躍する自立した社会人を育成する学校

質の高い授業実践と充実した進路指導で、確実な学力向上とワンランク上の進路希望を実現します。知情意のバランスを保ち、困難な課題に果敢に挑戦する人間力を育成します。開かれた学校づくりを推進し、学校内外からの高い支持と評価の獲得を目指します。

STEP

1

学習意欲のデザイン

77%

3年(361名)進学補講参加率

一時間一時間を大切に質の高い授業に加え、始業前・放課後・長期休業中など進学補講を20講座以上開講します。「高校生のための学びの基礎診断」(文部科学省認定ツール)等を活用して基礎学力の確実な習得を図ります。(1・2年生は年3回/3年生は年6回実施)

STEP

2

ICTを活用した授業

100%

HR教室のプロジェクター整備率

全てのホームルーム教室に設置されたプロジェクターとChromebook(クロームブック)を活用した授業を展開します。ICT機器を活用しつつ、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を推進します。

STEP

3

国際理解教育

69%

国際理解教育満足度

南オーストラリア州アデレード市 キャブラ・ドミニカン・カレッジと姉妹校提携を結び、短期ホームステイプログラムを行っています。2年生はアジア圏の外国人留学生との交流会を実施します。

STEP

4

活気溢れる部活動

94%

部活動・同好会加入率

3.5の運動部・文化部・同好会は生徒が主体となった活発な活動を行っています。

STEP

5

進学希望の実現

95%

現役進学率(R2.3卒業生)

3年間を見通した段階的・計画的・組織的な進路指導を展開します。
1年 学習習慣の確立/基礎学力の向上
2年 学力の充実/進路意欲の喚起
3年 受験科目・応用力の養成・充実/進路希望実現



※STEP1と4のデータはR1.5 他はR2.5現在

様式

県立川越特別支援学校の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中学部 高等部	児童生徒数	(男)173 (女)66	計 239
ホームページ	http://www.kawagoe-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	J R川越線南古谷駅より徒歩30分 西武新宿線本川越駅、東武東上線川越駅東口、J R川越線東口より西武バス川越グリーンパーク行き古谷上バス 停車徒歩10分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の障害や発達に応じた、持てる能力の開花を積極的に図る教育活動。 ・高等部では、認識・社会性及び将来の進路を見据え、「職業」を3つのグループに分けて実施。一人ひとりに合わせた作業学習を実施。 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学部、学年を超えた仲間の中で、協力し合い楽しみながら取り組む運動会。 ・小・中・高のステージ発表やゲーム等で盛り上がる文化祭(かわYO!祭)。 ・特別支援学校陸上競技大会・バスケットボール大会・サッカー大会に、選抜した選手が出場。 ・遠足、宿泊学習、野外体験学習、社会体験学習、交流会、進路見学、産業現場等における実習などを通じた経験領域の拡大。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部、学年ごとの授業参観を年1回以上実施 ・11月には全校で土曜授業参観の実施 ・保護者向け進路説明会や施設見学会の実施 ・近隣小学校との交流及び共同学習 ・市内合同学芸会発表 					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ・就職は1割、施設などの利用が9割となっている。 【企業就労】サービス業(スーパー・食品の品出し、前出し) 特例子会社(ベッドメイキング、清掃) 【福祉的就労】川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、川島町、上尾市、佐山市、さいたま市、志木市の障害者支援施設に就労 小学部・中学部の生徒は、それぞれ中学部・高等部へ進学している。 					

(児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の状況)

本校の魅力！

豊かな学びで児童生徒の可能性を伸ばし、自立と社会参加に向けた生きる力を育み、共生社会の実現に向けて地域と連携する学校



小学部 国語



中学部 調理



高等部 数学



小学部 修学旅行



中学部 社会体験学習



高等部 修学旅行



県立川越特別支援学校 ~ 児童生徒の成長物語 ~

《概要》

- ・昭和47年4月、県下初の知的障害児が通学する県立学校として開校
- ・小学部、中学部、高等部の3つの学部
- ・個々の障害や発達に応じ、持てる能力の育成を図る教育活動
- ・児童生徒は、1市1町からスクールバスや電車、路線バス等を利用して通学
- ・平成20年4月、県立川越初雁高校内に川越たかしな分校（高等部単独）開校
- ・平成21年4月、条例改正により埼玉県立川越特別支援学校に校名変更

《学校行事》

運動会・かわYO!祭は、小学部・中学部・高等部合同で行われます。例年大盛況です。



【小学部】

- 「自分でやってみよう」
- 「元気な体をつくろう」
- 「友だちと楽しくあそぼう」



学校教育目標

かんがえる子 つづける子 つたえあう子

目指す学校像

豊かな学びで児童生徒の可能性を伸ばし、自立と社会参加に向けた生きる力を育み、共生社会の実現に向けて地域と連携する学校

重点目標

- 1 障害特性を踏まえた指導の充実と豊かな学びの実現
- 2 特別支援教育の専門性の発揮と社会に開かれた教育課程の実施
- 3 自立と社会参加に向けたキャリア教育の充実
- 4 尊敬と対話に基づく安心・安全な学校づくり

【中学部】

自分で考え行動する。
健康な心と身体をつくる。
仲間と協力する。



【高等部】

共生社会を目指し、生きる力の基礎を育む
～生涯学習の基、健康で豊かな人生を楽しめる
主体的な青年を目指して～

- a 社会参加に向けた進路の充実
- b 社会に開かれた教育課程の実現
- c 専門的な教科指導
- d 生徒指導の充実



《作業学習》

中学部・高等部には『作業学習』があります。
「農園芸」・「紙工芸」・「手工芸」・「木工」・「陶芸」の5つの作業班で活動しています。
作業学習は、実社会につながる学習です。それぞれ専用の特別教室があり、設備内容の充実度は、県内でもトップクラスです。製品は、文化祭などで販売し、大変好評を得ています。



《地域との連携～共生社会の実現に向けて～》

地域における理解者・支援者を増やし、児童生徒が卒業後も自身の力を最大限に発揮できる地域づくり

- ・福祉・医療・労働などの関係機関と連携した支援の充実
- ・支援籍学習の拡大と充実
- ・交流及び共同学習(学校間交流)の充実(川越市立古谷小学校、埼玉県立川越総合高校)
- ・小中学校・高等学校教員等への支援・研修協力による障害理解の推進
- ・公開講座・ボランティア講座の充実による地域への情報発信と理解推進
- ・地域の社会福祉協議会との連携・協力

《部活動》

中学部には部活動があります。
運動部・ダンス部・レクリエーション部

《クラブ活動》

高等部で総合的な探求の時間に取り組んでいます。
太鼓部・ダンス部・球技部・運動部
パソコン部・ウォーキング部・芸術部・芸術部
希望者をつのり、特体連の大会に参加しています。

埼玉県立川越特別支援学校川越たかしな分校の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部 学科	高等部 普通科	生徒数	(男) 3 3 (女) 1 3	計 4 6
ホームページ	https://kawagoe-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	東武東上線 新河岸駅から 徒歩 2 5 分 西武バス(本川越駅・新所沢駅間)中福バス停から徒歩 2 5 分					
教育課程等の特徴	<p>5 0 分×6 限(金曜日は7 限)の授業を週 5 日実施しています。普通科としての教科学習(国語、数学、英語、社会、理科、情報、保健体育、音楽、美術、家庭等)で、社会生活に必要な基礎学力、体力を育成します。1 年生で全分野の基本的な知識や技術、就労に必要な態度を学び、2、3 年生では興味・関心や適正、希望職種などに応じて、いくつかの分野を選択し、習熟が図れるようにしています。自立活動では自己理解やコミュニケーションの学習を通して、社会自立に必要な力を身につけます。</p> <p>令和元年度より、選択科目(保健体育、音楽、美術)を導入し、各自が選択した教科の学習内容を深めると共に、部活動と連鎖させ深化した内容を実践できるようなカリキュラムとしました。</p>					
特色ある学校行事や部活動	<p>部活動(運動部、文化部、音楽部)は週 2 回実施しています。</p> <p>運動部は主にサッカーを実施。陸上やバドミントン、卓球などを行うこともあります。音楽部はバンド活動でギターやキーボード等の楽器を練習し、文化祭や校内のライブで発表します。文化部は制作活動、自然散策、調理やレクリエーション等幅広く活動します。</p> <p>特別支援学校の体育大会等(陸上、サッカー、バスケットボール)にも参加します。体育祭、文化祭、マラソン大会等の行事を川越初雁高校と合同で開催します。</p>					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校公開を年 4 回実施。 ・校外で、職業(メンテナンス)の実習を実施。 ・生徒居住地域の就労支援センターとの連携。 ・ハローワークとの連携。 ・川越初雁高校との部活動交流。 					
進路について	<p>産業現場等における実習を行いながら、進路について考えていきます。標準として1 年時に 1 回(5 日間)、2 年時に 2 回(それぞれ 1 0 日間)、3 年時に 2 回(それぞれ 1 0 日間)実施します。職種や自分の適性等について、進路指導部、担任、保護者と相談しながら進路について考えを深めていきます。毎年 8 ~ 9 割ほどの生徒は、一般企業や特例子会社へ就労しています(障害者雇用)。働くためにトレーニングが必要な場合は、就労移行支援事業や就労継続、職業訓練校等の進路を選択するケースもあります。</p> <p>令和元年度卒業生(1 5 名)については 1 3 名が一般企業や特例子会社へ就労(障害者雇用)。その他、進学 1 名、リハビリテーションセンター 1 名となっています。</p>					

(生徒数 : R02.5.1 現在、進路は R02.3 卒業生の状況)

川越特別支援学校 川越たかしな分校



生徒の成長
物語

目指す学校像
生徒の可能性を広げ、未来を
たくましく生きる力を育成する学校

職業学習（たくましく生きる力を育てます）

2 学年
教科・職業・実習の学習を
通して自己の適正を考える。

3 学年
教科・職業・実習の学習を
通して自己の進路を決定
する。

教科等の学習（可能性を広げます）

1 学年
教科・職業・実習の学習を
通して、社会人となる基礎
を築く。

3 年 自己の適正に合う進路を決定する

2 年 学びを通して自己の適正を知る

1～3年 基本的な生活習慣・学習習慣・職業人としての基礎を確立する

川越たかしな分校目標
「社会の中で自信を持って共に生きる力を育てる」
重点目標
ア 社会自立に向けた豊かな学びを実現する
イ 集団生活のルール・マナーを守り、幅広いコミュニケーションの力を身につけ、未来を「生きる力」を育成する
ウ 地域と連携した支援体制の確立と一人一人を活かした進路を実現させる
エ 分校の特性を活かした、社会に開かれた学校づくりを推進する

主な授業
〔職業〕
1年生：「ビル・メンテナンス」「農園芸」「工芸」「フード・デザイン」を全員が学習。
2・3年生：「メンテナンス」「農園芸」「木工芸」「手工芸」「食品加工」から2つを選択。
各内容について基本的な知識や技術の習得を図りながら、就労に必要な態度の育成にも重点を置いています。
〔教科〕
国語、数学、英語、社会、理科、情報、保健体育などを学習し、社会生活に必要な基礎学力、体力を育成します。

川越特別支援学校（本校）との交流
10月 文化祭
川越初雁高校との交流
4月 対面式
5月 合同避難訓練
6月 体育祭、保健講話
9月 文化祭
11月 マラソン大会
12月 芸術鑑賞会、合同避難訓練
他にも、部活交流や部活参加（一部生徒）の交流もあります。



日課表（第1学年例）

時刻	校時/曜日	月	火	水	木	金
8:40	登校	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR
8:55	1	保健体育	英語	保健体育	英語	保健体育
9:45	2	美術	社会	理科	社会	国語
9:55						
10:45	3	音楽	情報	数学	数学	職業 (ビル)
10:55						
11:45	4	国語	国語	自立活動	情報	職業 (ビル)
11:55						
12:45	昼食・昼休み					
13:30	5	職業 (農園芸)	職業 (工芸)	職業 (フット)	家庭	総合的な探究
14:20						
14:30	6	職業 (農園芸)	職業 (工芸)	職業 (フット)	家庭	LHR
15:20						
15:30	掃除	SHR	SHR	SHR	清掃	選択科目
15:35						
16:30						
16:45						
17:00	掃除下校					

道徳の授業は、全体計画に基づき計画的に設定し実施します。

様式

特別支援学校埼玉保己一学園の活性化・特色化方針 (令和3年度～)

1 学校基本情報

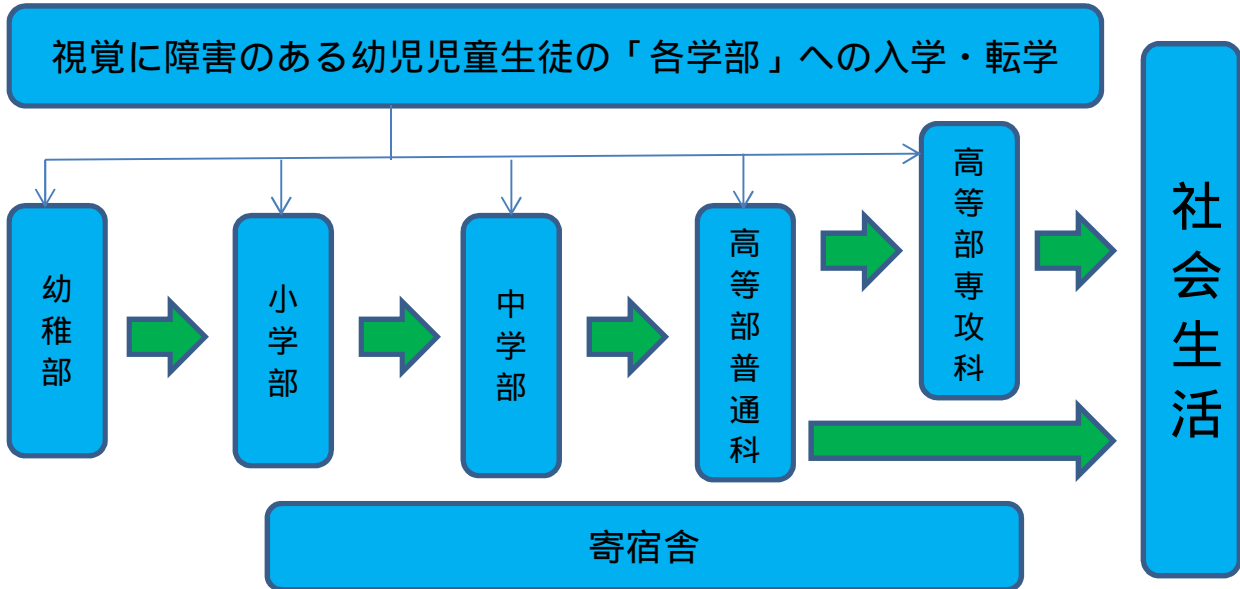
種別	視覚障害	学部・ 学科	幼稚部・小学部・中学部 高等部普通科・高等部専攻科	児童 生徒数	(男) 77 (女) 51	計 128
ホームページ	http://www.mo-sb.spec.ed.jp/					
アクセス	JR川越線 笠幡駅下車 徒歩20分					
教育課程等 の特徴	<p>視覚に障害のある幼児児童生徒のための学校で、点字や拡大文字などを使って、それぞれ幼稚園、小学校、中学校、高等学校に準ずる教育を行っています。</p> <p>視覚障害と他の障害のある幼児児童生徒に対しては、発達段階に応じた教育を行っています。</p>					
特色ある 学校行事や 部活動	<p>学校行事 体育祭：幼稚部・小学部・中学部・高等部普通科の合同体育祭です。 霜月祭（文化祭） ステージ発表、展示、模擬店などの全学部合同文化祭です。 寄宿舎夏祭り・餅つき大会 地元自治会とタイアップした寄宿舎の行事です。</p> <p>部活動 陸上競技部 全国障害者スポーツ大会毎年度出場 球技部 平成30年度全国盲学校フロアバレーボール大会優勝</p>					
家庭・地域 との連携	<p>体育祭、霜月祭（文化祭）、マラソン大会等の学校行事における保護者のバックアップ</p> <p>地域に開かれた専攻科のマッサージ等治療室（地域に開かれた学校）</p> <p>地元自治会と連携した「夏祭り」「餅つき大会」の開催</p> <p>PTAが主催する「点字ブロック理解推進キャンペーン」開催（JR東日本・東武鉄道との連携）</p> <p>「電車」「ホーム利用」「ホーム下避難場所」の体験学習の開催（西武鉄道との連携）</p>					
進路に ついて	<p>高等部普通科の主な進路先 大学、国立障害者リハビリテーションセンター、福祉サービス事業所、 高等部専攻科</p> <p>高等部専攻科の主な進路先 国家資格取得者 合格者多数 就職（一般企業、病院、治療院、施設、自営開業等） 一部過年度も含む</p>					

（ 児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の状況）

2 育成方針（児童生徒の成長物語）



特別支援学校埴保己一学園 視覚障害に応じた特別な支援を行う学校



本校では、自立した社会人を目指し、幼稚部、小学部、中学部、高等部普通科、高等部専攻科が設置されており、視覚障害のある（あるいは他の障害もある）幼児から成人まで学ぶことができる特別支援学校です。

視覚障害に応じた特別な指導として、幼児児童生徒一人ひとりの自立を目指し、障害に基づく様々な困難を改善・克服するために必要な知識や技能を学ぶ「自立活動」を行っています。主に、感覚を活用して、自分で予測、確かめていく習慣を大事に、生活動作や歩行、移動、点字、視覚補助具や機器の利用等の学習を行っています。次に、各学部等の教育を紹介します。

（1）幼稚部の教育

幼稚部では、3才以上のお子さんに、遊びや日常生活を通して、食事、衣服の着脱、排泄などの基本的な生活習慣を身につける保育を行っています。

（2）小学部の教育

小学部では、小学校の教育に準ずる教育等を行っています。児童一人ひとりの障害や学習課題に合わせて、個別や集団での学習を行っています。《体育祭ダンス》

（3）中学部の教育

中学部では、中学校の教育に準ずる教育等を行っています。生徒一人ひとりの課題に応じた学習グループを編成し、きめ細やかな指導を行っています。

（4）高等部普通科の教育

高等部普通科では、高等学校（普通科）の教育に準ずる教育等を行っています。生徒一人ひとりの障害の特性に応じたグループ編成による一人ひとりを大切にする教育を行っています。

（5）高等部専攻科の教育

高等部専攻科では、職業的な自立を目指して、現代医学や東洋医学の基礎知識、あん摩・マッサージ・指圧、はり、きゅうの基本的技術、技能を系統的な学習を行っています。

（6）寄宿舍

寄宿舍では、生活のリズムや身辺自立の力、友達と関わる力、自分の手で生活を築く力を育てるようにしています。